

No. 0768

アミガサホウライタケ近縁種

*Marasmius* aff. *brunneospermus* Har.Takah.

















- 傘は径 2.5-5.5cm,はじめは平らな饅頭形,のち平開し、やや反り返る;表面はやや繊維状～やや綿毛状,平滑にも見え,やや光沢があり,開いた傘の周囲ではややしわ状となり凸凹し,条線様にも見え,吸水性及び粘性はなく,白色で中心はときに帯クリーム白色.
- 柄は大きさ 2.5-6.0×0.4-1.0cm,中心性,中実～やや中空,上下同径もしくはやや棍棒状;表面はやや光沢があり,平滑～繊維状で,上部は微粉状,白色～帯クリーム白色.
- ヒダは直生～垂生し,幅 0.3-0.7cm,白色,やや疎,小ヒダがあり,全縁.
- 肉は厚さ 0.1cm,白色,質はやや脆くてナヨタケ様の質感,特別な匂いや味はない.

採集日 2011年7月 24 日  
 採集場所 神戸市須磨区  
 採集環境 クスノキ・サクラの混じる広葉樹林地上  
 採集者 幸徳伸也  
 同定者 幸徳伸也  
 標本番号 KS0112